令和8年度　指定管理者総合評価表（評価対象年度：R7年度）

令和7年度事業に係る事業報告書等に基づき、指定管理者による管理運営状況について確認、検証した結果、下記のとおり評価しました。

施設名	津市ヒストリーパーク塚原
指定管理者	ヒストリーパーク塚原管理運営協議会
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
施設の設置目的	本市の自然環境資源等を活用することにより、都市との交流を深めながら地域の活性化を図り、もって地域の振興に資するため、ヒストリーパークを設置する
指定管理者の業務	ヒストリーパークの使用の許可、利用料金の徴収、減免、還付、施設、設備器具等の維持管理に関する業務及び市長が必要と認める業務
評価担当部課 （問い合わせ先）	美杉総合支所地域振興課産業振興・環境担当（電話059-272-8085）

評価は◎非常に良い、〇良い、△やや悪い、×悪いの4段階です

区分	評価項目	検証結果	評価結果
管理状況について	適正な人員配置	適正な人員の配置を行っていた	〇
	従事者の教育・研修	職場内研修を実地するなど、接客に関する指導がなされていた	〇
	関係法令の遵守	関係法令は遵守されていた	〇
	緊急時等の対応	定期的な訓練を実施していた	〇
	備品等の管理	点検・整備も行われており、適切に管理されていた	〇
	個人情報保護	個人情報保護関係法令に基づき適正に実施された	〇
	施設・設備の保守点検	施設・設備の保守点検を適切に行っていた	〇
	清掃業務	清掃業務を適切に行っていた	〇
	警備業務	警備業務を適正に行っていた	〇
	環境への配慮	冷暖房の省エネ設定の徹底に努めるなどの創意工夫を行っていた	〇
	報告書等の整理及び提出	各種報告書等は整理されており、協定書に基づき期限内に提出された	〇

運営状況について	利用状況	令和元年度　3,845人、令和2年度　3,060人、 令和3年度　3,675人、令和4年度　3,510人、 令和5年度　3,245人、令和6年度　2,612人、 令和7年度　2,560人 ※利用者数は若干減少しているが、キャンプサイトの利用数は増加している	○
	利用者満足度の向上	定期的に利用者に意見を聞いている	○
	地域や関係団体との交流・連携	地域の方と連携し、草刈りを実施している 地域の方から野菜等を購入し、購入した野菜は利用者に提供している	○
	利用者の苦情、要望等の対応	苦情、要望等の対応が適切であった	○
	事業の実施状況	概ね計画どおり実施された	○
	その他	HPを作成するとともにキャンプ場予約サイトに登録し、集客に努めている	○
自主事業について	自主事業の適切な実施	工夫を凝らした自主事業を開催し、利用者の増加に効果がでている	○
雇用・労働条件について	労働関係法令の遵守	労働関係法令を遵守し、雇用・労働条件への適切な配慮がなされた	○
収支状況について	収支決算状況	キャンプブームも落ち着きを見せ、近年はソロ利用が増えたが施設利用料は増加している 広告宣伝に力を入れ利用の増改を目指している	○

【総合評価】　※適正な管理運営を行ってきたかを記入する

適正な人員配置のもと、清掃はもとより環境への配慮もされ、運営状況も地域や関係団体との交流連携等おおむね計画どおり実施されている。スマートチェックイン方式の試行を行うなど人員削減やキャンプ場のDX化を目指す姿が見受けられる。

以上の実績から総合的に判断し、指定管理者として適正に管理運営されていると評価できる。

【指定管理者に対して行った指導助言の内容・今後の業務改善（向上）に向けた考え方】

以前に比べて個人利用が多くなっているため利用人数は減少となるが施設利用料は増加している。

営業日を秋シーズンまで追加している営業努力の効果が出てきているように見受けられる。

令和８年４月より料金改定を行っていることから利用者数や収入などの状況の変化に注視しつつ、更なるPR活動等により利用の回復を目指し、引き続き経営改善に取り組んでいただきたい。